會から

○初多というより、小春というのがぴったりする好季節、幼兒も先生も、みんな元氣一ぱいに充實して樂しいことですね。

○小林氏の論文は、長い經驗による理解と同情と激勵とに富み、教えられるところが多く考えさせられることろが深いのを思います。味讀を乞います。

○鈴木氏の論文は、カリキュラムに就て、その要を明かにし、實際家の座談會を以て、微細を盡し、添えるに具體案を例示して、研究的態度にあふれています。精讀を望みます。

○和田氏の論文は、前號の序說に次いで、益々本論に入り、家庭教育の研究と共に、幼兒指導の基礎として、貴重の參考を與えています。和田氏は東京體育短期大學保育學部の講義を擔當している新人です。

○德久氏の報告は、前々號からの小山田、山村兩氏の報告と併せて、文部省主催の幼稚園小學校の綜合研究のウアークショップの全ぼうを明かにしています。此種ウアークショップの盛に行われることを希ってやみません。

○秋田氏の福岡大會記は、前號の第四回保育大會の記錄として、岡田氏、內山氏の報告と併せてトリオをなすものですが、前號の締切を急いだ爲、本號で記錄の形になりました。

○再渡來の第二回米國教育使節團に對して、就學前教育に關し、本誌倉橋主幹の、教育制新審議會委員としての、重要事項の發言懇談と共に、日本保育學會、大學附屬幼稚園主事會、東京都保育會等から、それぞれ提言がありました。その關西視察に際しても、それぞれの地方の保育者から熱心な提言があつた筈であります。

『幼兒の教育』編集

編集主任　倉橋惣三

協力委員　牛島義友　及川ふみ　齋藤文雄　多田鐵雄　波多野完治　山下俊郎

（五十音順）

編集委員　西山浪太郎

日本幼稚園協會

幼兒の教育　第四十九卷　第十號

定價　金參十圓

昭和二十五年十一月十五日印刷
昭和二十五年十一月二十日發行

東京都中野區千光町一〇
編集兼發行者　倉橋惣三

東京都文京區柳町二二番地
印刷者　杉山龜吉

東京都文京區柳町二二番地
印刷所　第一印刷株式會社

東京都文京區大塚町三十五
お茶の水女子大學附屬幼稚園內
發行所　日本幼稚園協會

東京都千代田區神田神保町二ノ四
發賣所　株式會社　フレーベル館
電話九段(33)三六七一・三九七一・三〇三〇番
振替　東京一九六四〇番

○本誌御購讀について注文申込その他は凡て發賣所フレーベル館宛に願います